

## 事業のあらまし

この地区は、大阪市の東南・周縁部にあり、大和川沿いの豊かな田園として古くから農作が営まれてきました。そして近年、弥生時代の水田跡や住居跡が次々と発掘されるなど、歴史的にも貴重な文化遺産としてよみがえっているところです。

ところで、我が国では高度経済成長期から急速に都市化が進みましたが、この付近は都心に近接しているにもかかわらず交通アクセスに恵まれないため発展が遅れていました。しかし、地下鉄谷町線の八尾南への延伸、隣接する長居公園通りと大阪中央環状線の開通などにより宅地化の機運が急速に盛り上がり、地区の約50%を占めていた農地がスプロール化しないよう公共施設の整備が早急になってきました。

そのようなことから、この事業は良好な生活環境の整備、安全なまちづくり、さらに地域社会の育成などを考えながら、道路や公園、上下水道などの公共施設の整備とともに、宅地の利用増進を図っているものです。

**事業名称** 大阪都市計画事業長吉瓜破地区土地区画整理事業

**事業費** 346億9,900万円

**事業施行期間** 昭和52年度～平成18年度（清算金徴収・交付事務含む）

**事業面積** 1,403,900㎡

**道路**

	幅員	延長	面積
都市計画道路	12m～75m	7,900m	186,100㎡
区画整理道路	4m～12m	22,100m	141,600㎡

**都市計画道路**

名称	幅員	延長
大阪中央環状線	75m	1,000m
出戸川辺線	22m	1,900m
川辺町線	22m	600m
瓜破長吉線	16m～22m	1,000m
長吉1号線	16m	100m
長吉2号線	12m～16m	1,400m
長吉3号線	12m～16m	1,000m
長吉4号線	12m	900m

**公園** 12カ所・42,400㎡（地区面積の3%確保）

**広場** 1カ所・3,200㎡

**緑地** 2カ所・2,900㎡